

【公開プレゼンテーション】

開催日：2024年2月24日（土） 13:00



TOMOはうす 様

主催：認定NPO法人NPO高知市民会議

NPO 高知市民会議 20 周年記念事業の一環として、高知県内で活動する社会貢献団体を資金面から支援することを目的として 2021 年度に創設した「こうち NPO アワード」。このアワードを通じて、「社会を変える市民のチカラ」が満ち溢れる市民社会の実現を目指します。

部門名	こうち NPO アワード	ワカモノ未来賞
応募テーマ	シンカするチカラ	—————
応募概要	<p>団体を設立し活動していく中でいろいろなシンカ（進化・深化・新化）を遂げてきたのではないのでしょうか。コロナ禍を経て、これからの活動をどうシンカさせていくのか。2023 年度は「シンカするチカラ」をテーマに、シンカしてきた実績と今後の活動で目指すシンカについて評価します。</p>	<p>20 歳代までの若い世代の活動を応援します。人や地域を元気にする面白い取り組みを考えている、また、みんなをアッと驚かせるような、ワクワクさせるような企画を考えているなど、これまでのモノの見方や価値観にとらわれず、イノベーションを生み出す期待もてる企画を応援します。</p>

参加団体		
	<ul style="list-style-type: none"> ・高知の電車とまちを愛する会 ・TOMOはうす ・NPO 法人ゆめ・スマイル ・仁ノ八幡宮保存会 ・ジнде池生物研究所 ・D i f f e r e n t 	<ul style="list-style-type: none"> ・シスタービーブ ・森里海つなぎ隊 ・児童支援団体 I k o i ・R e v i v a l Y o u r P r o j e c t ・高知清掃隊 ・きみのたねこうぼう <報告団体> ・ジнде池生物研究所 ・久重youth(わかもの)部会

< TOMOはうす 様への審査員コメント >

- ・ 課題について世間に周知されていることは素晴らしい取り組みで、各団体との横の連携も考慮されている。
- ・ ペアレントトレーニングが義務化されるのであれば、今後の活躍も期待できる。
- ・ 進化→新化が見られ、素晴らしい取り組みであると思う。
- ・ 「こせいにあわせたくふう展Ⅱ」について一般の方に多く来てもらいたいのであれば、PR等の工夫が必要だと思う。
- ・ プレゼン力が素晴らしく、資料もしっかりできており、大変分かりやすかった。
- ・ 大事な活動として着実に進めている様子がよく分かった。
- ・ 取り組んでいる活動が、将来的に「普通」だと思える環境となる取り組みを目指してもらいたい。
- ・ 他団体との連携が、よりシンカに繋がっていると感じた。



<こうちNPOアワード受賞団体>

大賞

TOMOはうす

- 【総括】 明確な課題への取り組みや活動における様々な工夫、他団体との連携など、活動のシンカに繋がる取り組みがされている。

準大賞

NPO法人ゆめ・スマイル

- 【総括】 地域の関係者や地元学生との協力体制の構築、地域の人々の居場所づくりへのシンカなど積極的な活動が行われている。

奨励賞

D i f f e r e n t

- 【総括】 自主性があり活動人員の層も厚く、他校生との関係性づくりなど、シンカにつながる様々な活動が行われていた。

<ワカモノ未来賞受賞団体>

ワカモノ未来賞

Revival Your Project

- 【総括】 実現に向けた課題は多いものの、コンセプトや構想はワカモノならではの視点であり、イベントの成功に期待したい。

ワカモノ未来賞

高知清掃隊

- 【総括】 清掃を楽しんでもらうための仕組みづくりは面白い発想で、清掃活動への参画を様々な視点から考え、PR活動も積極的にできている。

ワカモノ未来賞

きみのたねこうぼう

- 【総括】 取り組みへの思い、向き合う姿勢は十分で、行動力があり他団体との連携も積極的に行われており、将来展開が見込める。